広報
たかのす

発行所　鷹巣町役場町長室
電話（代）550番　直通42番
（発行部数　6,100部）
印刷所　成文社印刷所

町の玄関にふさわしく

鷹巣陸橋（田中踏切立体交差）が完成

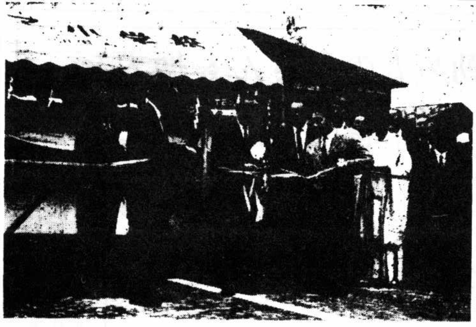
鷹巣字北家後地内の一般国道一〇五号線（大曲―大館線）踏み切り除却工事のしゅん工式は、九月七日午前十時から小畑知事ら関係者二百七十人の出席のもとに行なわれました。

この立体交差を昭和三十七年に計画がたてられ、町でも立体交差建設促進委員会を組織して、用地買収など接渉を行ない、二年後の三十九年十月に第一期工事にはいり、五年間で完成したものです。

陸橋は奥羽本線、阿仁合線田中踏み切りと綴子川を横断する総延長三百二十メートル、幅十八メートル（車道七・五メートル、両側道四・四メートル）、最急勾配は鷹巣側六・二メートル（距離百メートルに対し六・二メートル上り）事業費は二億百三十九万円（うち国鉄施行額千百三十三万円）。

従前の踏み切り概要（国鉄調べ）は、三十七年一月に、一日しゃ断回数百六十回、しゃ断時間六百四十分（十時間四十分）で一回平均四分の割合で、貨車列車の通過と入れ替えが行なわれていたものです。

踏み切り除却工事しゅん工式は鷹巣側現場で行なわれ、修抜式には、小畑知事ら県土木関係、請負業者、国鉄関係、町内官公署、郡市町村関係、町関係、用地関係者などが出席、小畑知事の鋏入れとともに鷹巣小学校児童の風船が色とりどりにはなされ、神主を先頭に、鷹巣小学校鼓笛隊百五十名、知事、来賓の順に渡り初めが行なわれた。式終了とともに沿道に集った町民が喜びの第一歩を踏み、田中側から、協賛の綴子舞日本一の大太鼓が操出し、午前十一時から第二会場の鷹巣町公民館で祝賀会が行なわれ、しゅん工の喜びを町中こぞって「鷹巣陸橋」開通を祝った。


〔陸橋開通を祝う，小畑知事のはさみ入れ〕

〔鷹巣側から田中側へ向って渡りぞめ〕

町村合併十周年記念式典

9月30日鷹巣公民館で開催

町村合併により新しい鷹巣町が発足して以来、九月三十日でちょうど十周年目に当ります。

町民のみなさんとともに育ててあげてまいりました鷹巣町は日ごとに躍進の一途をたどってまいりました。

この十年の歩みを礎（いしずえ）にし、明日えの望を新たに私たちの鷹巣町をさらによりよく伸してゆくため「町村合併十周年記念式典」を九月三十日午前十時から町公民館で町関係者を招いて行ないます。午後一時からは「祝賀演芸会」を同公民館で、地区代表のみなさんとNHK秋田放送局専属民謡日本一一行出演によるアトラクションをまじえて行なう予定です。多数ご参集下さい。

なお、町内全世帯には町で発刊する「合併十年誌」（松橋栄信編）を記念として配布します。

住所変更の場合

その旨

関係町内（部落）協力委員にもご連絡ください

胃の集団検診

一、六五〇名が申込み

ガンによる死亡は、全国で昭和三十八年に十万の大台を越え、昭和四十年には十万六千人（鷹巣町では三十一人）となり、脳卒中についで死因順位は第二位を占めていますが、三十五歳から五十四歳といった働き盛りの年代をみますと、死因順位の第一位であり、重大な問題といえましょう。

町においても、昭和三十七年に三百七十人、三十八年に五百六十六人が集団で胃の検診を行ない、さらにことしは千六百五十人が受診申込みがあり、各地で検診車による胃の集団検診が九月二十六日から十月二十日まで八カ所で行なわれますが、早期ガンの発見率をいちじるしく向上させてガンによる死亡の防止に大きな成果をあげるようになってきました。

胃の集団検診を推進するために、受診者一人に二百五十円（個人負担二百円）を補助して実施しますが、この集団検診を中心として恐しい胃ガンも、病巣が粘膜内に限られている時期、つまり早期胃ガンのうちに発見すれば、ほぼ百パーセント助かること、したがって早期発見、早期治療が必要であります。

胃の集団検診には申込み者全員が受診するようお願いします。

慶弔だより

〈八月中〉

◆出生◆

▽河田正雄・長男・睦（駅前）▽成田六郎・長男・憲一（栄町）▽小林恵一・三女・洋子（東横町）▽和田健蔵・長女・州代（大町）▽三浦正・二男・孝（西仲通）▽成田栄治・二男・茂樹（東横町）▽奈良照夫・長男・文雄（三吉町）▽伊藤敬一・長女・慎子（西仲通）▽大山健治・長男・浩一（学校通）▽今泉実・長女明美（明利又）▽沢藤四郎二女・明美（堂ケ岱）▽畠山明・長男・清暢（舟場）▽神成勇・長女・智子（小森）▽中嶋操・三女・智佳子（脇神）▽高橋悦郎・長女・孝子（太田）▽高橋市松・長女・真由美（昭和）▽藤島甚一郎・長男・拓（綴子下町）▽佐藤正行・長男、正則（街道町）▽桜庭友治、二男、光行（蟹沢）

◆死亡◆

▽五代儀タマ、本人（太平町）▽沢田トミエ、昌次郎妻（末広町）▽佐藤永吉、本人（西仲通）▽川村豊吉本人（元新町）▽長フキ、連五郎母（末広町）▽三浦孝、正二男（西仲通）▽成田フサ、イト養母（桜木町）▽藤原三郎、本人（松葉町）▽畠山ハナ、福二母（舟見町）▽金庄八、本人（新旭町）▽長谷川サタ、本人（舟場）▽中林藤蔵、本人（小森）▽小坂トク、保雄母（摩当）▽松尾リョ、和一母（太田）▽金沢佐助本人（掛泥）▽成田キエ、武弥母（田中）

町社会福祉協議会へご寄付

このほど亡くなられた母トクさんの香典返しとして栄字摩当小坂保雄さんから町社会福祉協議会へ金一封を寄せられました。

ご芳志に深く感謝します。

41年版　町勢要覧できる

町の概要を紹介する町勢要覧「たかのす」、昭和四十一年版がこのほどできました。

この要覧はアート紙一枚折たたみで、町の沿革、位置、地勢の概要のほか、各種統計、写真二十一枚を配したものです。

ふるさとの社寺

坊沢神明社

鷹巣町坊沢鎮座神明社

祭神　天照大神外十柱

創設年月日不明なれども由緒見るに応永以前と見なす

場所　坊沢字伊勢堂下

由緒　草創不詳なれども当沢開闢以来この里の産土神として伊勢堂山に祀ってありしが宝永八年二月二十三日社殿再建の節社地広けししに山崩せば岩下五尺程底より鰐口に乗り神鏡出現す神鏡金像にして直径五寸三分厚さ三分又鰐口直径九寸神鏡面に座像三躰が浮び出てあり、その鰐口の銘は応永二十三年九月二十三日十二所権現云々とあるところから約五百年以前から里の神として崇敬せられて来たものと伝えらる右鰐口は文化四年九月国主公天樹院義和公巡国の際当郡七日市村御旅所長岐家に滞在の折当社縁起書進達したるとき御納庫せよとの事にて奉進神鏡は武運長久可祈旨家臣船坂慶蔵を以って嶺脇家の祖大徳院玆信へ演達なったとのことである。明治十四年九月十二日、明治天皇東北御巡幸の際山本郡二ツ井村御昼所に於て御神鏡天覧済の書あり、現在の社殿は文化七年五月の建立

現在の神職

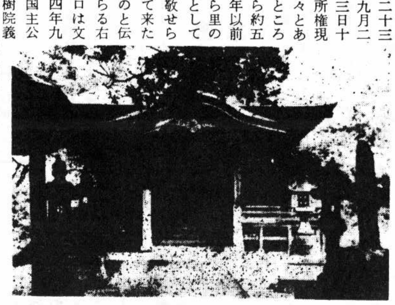
宮司　嶺脇健徳

十五代目

祢宜　嶺脇　勉

次回は浄運寺（鷹巣）

〔原文嶺脇健徳〕



保険証をたいせつに

国民健康保険証の紛失が最近目立って多くなってきましたが、この保健証は有価証券と同等のものですから、破ったり、よごしたりまたは失ったりしないように大切に保管して ください。

又本人に資格がなくなった時も、すみやかに役場の保険衛生課に届出るようにして下さい。資格のないものが不正にこの保険証を使用した場合は、法により処分を受ける場合があります

保険衛生課

役場日誌

〈八月〉

2日	ボーイスカウト結団式
3日	体育指導員理事会
4日	農業委員会
5日	軍人恩給進達会議
8日	遺族会議、青少協
9日	世帯更生資金会議
12日	衛生センター職員採用試験
19日	郡農委情報担当者会議
20日	民生委員定例会
22日	アーケード協議会
32日	児童扶養手当家族実態調査打合せ会
24日	出稼者調査打合せ会
28日	国有地会計監査
27日	社会体育モデル公開
28日	町民体育祭
30日	民生委員推せん委員会
31日	北秋田郡選挙指導者講習会

町辞令

八月一日付

◇採用　高橋テイ子

事務見習（総務課庶務係）を命ずる

八月二十五日付

◇農業委員会から出向

農業委員会主事　畠山康悦

町民課福祉係を命ずる

八月三十一日付

◇依願退職

総務課主事　簾内六郎

九月一日付

◇採用　中林礼子

主事補（農林課農林振興係）を命ずる

農業委員会辞令

八月二十四日付

◇町へ出向を命ずる

主事　畠山康悦

八月二十四日付

◇採用　津谷悦子

主事補を命ずる

勤め人の奥さんも加入を

「国民年金」

(か)らだのじょうぶな人は、けがとか死亡などということをあまり考えず、また若い人は年をとったときのことを考えないのが常ですが、けがとか死亡などという災難は、いつおこるかわからないものですし、また人生の終着である老令はだれにでもやってくるものです。

(こ)のような事故や老令になったときの生活のささえになるのが国民年金です。国民年金は必ず加入しなければならない強制加入と本人の希望によって加入する任意加入とがあります

現在公的年金制度にはいっている人は奥さんは国民年金の強制加入から除かれています。

(し)かし、これらの奥さんには、将来どの制度からも年金がでません。そこでご主人の退職年金にたよらなければなりません。

そこで、国民年金ではこれらの奥さん自身にも年金の権利を与えるため、任意加入の途をひらいたのです

任意加入しますと、勤めているご主人の年金とは関係なく、奥さんに老令年金ができます。

なお、このほか現在軍人恩給を受けている人や遺族年金を受けている人たちおよび学生も任意加入ができます。

くわしいことは役場の年金係へおたずねください。

～みんな入つている国民年金～

年金はこのような人びとへ

こんなとき	この年金や一時金を	このような人へ	必要なかけ金の期間
おとしよりになったとき	老令年金	加入していた人が65歳になったとき	25年以上（かけ金免除の期間を含む）この年数は，年齢に応じて短かくしています
思わぬ事故などにあったとき	障害年金	けがや病気で，心身の障害者となり，他人の手だすけがなければ生活が全くできない(1級)か十分できない(2級 加入者	1年以上 免除期間のある人は，その期間をふくめて3年以上
	母子年金	ご主人になくなられ，まだ18歳にならないお子さんをかかえて母子世帯になった加入者	
	準母子年金	生活の中心であるおじいさんやおとうさんなどの男の人になくなられ，加入者であるおばあさんやおねえさんが，まだ18歳にならないお孫さんや弟さん・妹さんとくらしているとき	
みなし子になったとき	遺児年金	加入者であったおとうさんやおかあさんがなくなり，まだ18歳にならないみなし子となったとき	上と同じ(なくなられた人のかけ金)
未亡人になったとき	かふ 寡婦年金	老齢年金をうける資格のあるご主人になくなられ未亡人になったとき（支給期間60歳～65歳）	老齢年金と同じ(なくなられた人のかけ金)
加入者が死亡	死亡一時金	加入者が，年金をなにもうけずになくなられたとき，そのご遺族へ	3年以上(なくなられた人のかけ金)

電話の必要な方は いますぐお申込みを

局舎の新築工事と施設の拡充をおこなっている鷹巣電報電話局は、明年秋ごろ完成し、ダイヤルで接続される自動式電話に切り替えられる予定です。

このため、春から新規の加入申込みを受付けておりましたが、いちおう九月末日で締め切りますので、ご希望の方は今すぐお申込みくださるようお願いいたします。

また、現在の電話だけでは不足でさらに増設をご希望の方も早速お申込みください。

現在共同電話で単独電話に変更したい方、単独電話から共同電話にしたい方も変更届をしてくださるようお願いいたします。

新築等の家屋調査を行ないます

昭和四十二年度の固定資産税にかかわる新築、改増築等の家屋調査を行ないます。

この調査は、新築増改築について詳細に調査させていただきますから、よろしくご協力下さい。

各課のしごと ④

町民課

役場事務内容

町民係

▽戸籍、住民登録、外人登録に関すること
▽印鑑届、印鑑証明
▽身分証明
▽埋火葬の認可、火葬場使用許可
▽人口動態調査
▽死産届の受理
▽犯罪者名簿、破産および禁治産者名簿に関すること
▽主食の配給、主食販売業者の登録および転出入、転居等の事務、諸証明
▽米飯者提供業者登録に関すること
▽口頭陳情、苦情受付および処理
▽自衛官募集に関すること
▽自動車の臨時運行許可
▽町内協力会に○すること

福祉係

▽生活保護に関すること
▽児童福祉、母子、老人福祉に関すること
▽民生、児童委員と推せん会に関すること
▽社会福祉事業、関係団体に関すること
▽共同募金、赤十字募金に関すること
▽更生資金に関すること
▽戦傷病者援護、旧軍人、軍属の恩給に関すること
▽遺族援護
▽未帰還留守家族の援護
▽青少年問題に関すること
▽保育所に関すること
▽引揚者援護に関すること
▽行旅病人、浮浪者の取扱い
▽災害、水難救助
▽防災計画、防災会議に関すること

年金係

▽福祉年金
▽国民年金被保険者の資格取得、喪失、名儀変更に関すること
▽国民年金手帳、印紙の売さばき、検認に関すること
▽年金納付、保険料の免除前納、追納に関すること

=役場町民課福祉係

宮古島を救おう

募金運動10月20日まで

九月五日早朝から、一八号台風におそわれた沖縄諸島宮古島の被害は、全壊五二六七むね、半壊七、九六七むね、主要産業である砂糖きびはほとんど収かくをのぞまないとい言語に絶した大惨事であり、罹災者の窮状は誠に同情に堪えないものがあります。

当町でも鷹巣農林高校JRC（赤十字少年団）が街頭募金を行ないましたが、日赤が主体になって広く愛と同情を訴え、広く全町にわたり義援金を募集して罹災者に贈り、再起の一助に資することになりました。

義援金は日赤をとおして罹災者に配分されることになっています。募金実績は町広報（町関係分）で公表します。

▽募集期間　昭和41年10月20日まで
▽受付　日赤鷹巣分区

季節労務者（出かせぎ）

求人情報

季節労務者（出かせぎ）を町内の出かせぎ相談員を通して希望者を調査中ですが、いま所轄職業安定所を経て関東、関西方面から三十社ほどの季節労務者の求人情報がきております。

希望の方は早めに町出かせぎ相談所（役場商工開発課）においでのうえ、くわしいことをおたずねください。

なお、求人者は男女十六才から五十九歳までの者で職種はいろいろあります。

"密造酒をなくそう"

ことしも「やみ酒をなくす運動」が九月二十一日から三十日までの十日間、東北六県いっせいに国税局や税務署を中心に行なわれます。

この運動は、「やみ酒をつくらない、飲まない」という気風を育成し、村や町からやみ酒を追放して、明るい町づくりを行なおうというものです。

密造酒には、農村で密造するドブロクやブドウ酒（ぶどう、りんご、なし、もも、びわなど使用したときも、たとえ自家用であっても密造となります）などのほか、税関の輸入許可を受けない、いわゆる密輸入洋酒も含まれています。

みなさん、北秋田郡は、まことはずかしい日本一の密造王国です。ドブロクを造る、飲むことの悪いことを知りながら、お互い悪い習慣をいましめ、一歩一歩生活改善いたしましょう

町内に密造酒追放のために結起した綴子田中部落密造酒きよう（矯）正組合（組合長三沢鉄郎、七十六戸）は、大館税務署管内で二番目につくられ、ひじように努力され生活改善のひとつとしてドブロク追放をはかっています。

ひとり、ひとりの心掛けでドブロクは造るまい、飲むまいの決心を堅く誓いましょう。

体力の回復

みんなの健康

夏の暑さのため、からだ全体がいためつけられています。とくに胃腸をこわしている場合が多いので、涼しくなって食欲がでたからといって暴飲暴食をつつしみましょう

九月にはいるとくだもの野菜類もどんどん出回りますから、バランスのとれた食事をとって徐々に体力の回復をはかることがたいせつです。

九月は涼しくなったとはいえ、まだまだセキリチフスなどの伝染病も多く、食中毒やかぜなどにかかりやすいものです。

夏ばてした体力の回復が我国の健康心得の第一ですから、十分な休養、十分な睡眠そして栄養の補給が肝心です。

広報フラッシュ

○…九月十日から十二日まで舟場家畜市場を会場にして行なわれた第五十五回秋田県畜産共進会は盛大に終り、わが町の畜産振興に大きなプラスとなりました。=写真（上）=乳牛の測定風景

○…鷹巣町におまわりさんと同じ服装で交通指導を行なう「鷹巣地区交通指導隊」=隊長柴田福之助以下十三名=が九月三日発足し、七日鷹巣陸橋の開通式、十日から三日間の全県畜産共進会で運転者や歩行者を街頭に出て交通指導を行なった。これからも随時指導に当る=写真（下）

和文タイピスト技能試験

日本商工会議所、大館商工会議所の主催で、第二五回、和文タイピスト技能検定試験を行ないます。

▽施行期日　10月9日
▽受付期間　9月24日まで
▽場所　大館商業高校
▽受験に必要なことは、役場商工開発課へおたずねください。

安全で有利な……

「郵便貯金を」

….郵便局・簡易郵便局….